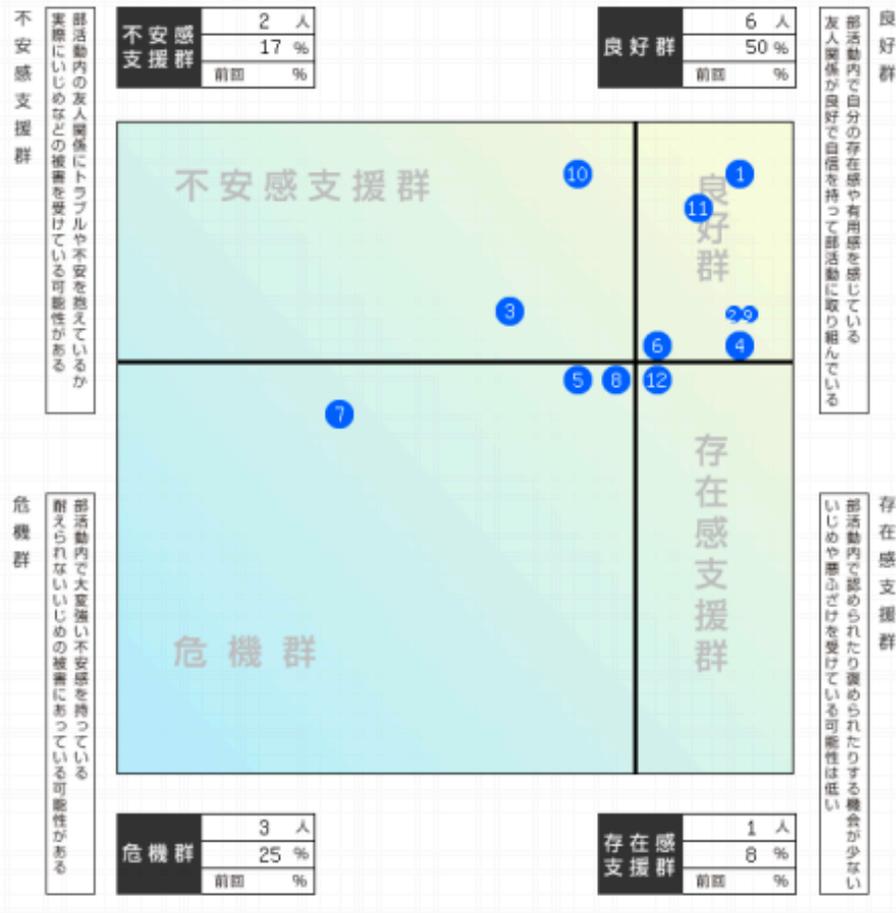


部活動適応感アセスメント



アセスメントの結果から見えるチームの様子

部員一人一人が尊重され、認められているという感覚を持っているので、明るい雰囲気が見られます。チーム内での人間関係において、ルールや厳しさが足らずに、ややなれ合っている様子がみられます。ほとんどの人は、チームには自分の居場所があると思っていることがわかります。部員同士の人間関係については、不安を感じながら活動している人がいる様子が見られます。トラブルや心配事をかかえている人がいる可能性があります。チーム内で自分の居場所を感じることができていても、周りからは浮いていると思われるいたり、かげで悪口を言われているなど、不安定な状態で部活動に参加している人がいることがわかります。



よりよい教育活動のための
アセスメントツールシリーズ



BUKATSU

みんなでつくる

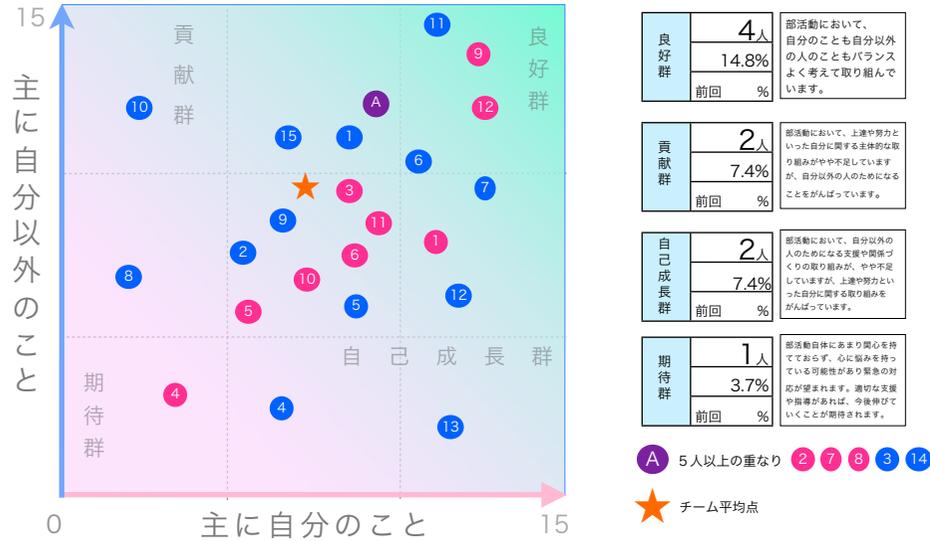
● ● ● ● ● ● ● ●
チー ム の 活 動 記 録

学校名	大阪市立〇〇中学校
部活動名	陸上競技部
実施日	2015年 4月 1日
実施人数	27名
表示の形式	チーム全体

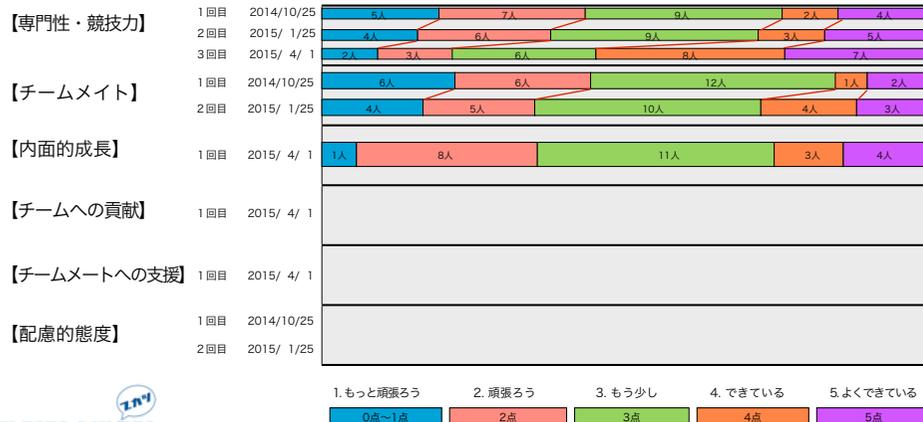
大阪市立〇〇中学校		陸上競技部
27名	実施日：2015年4月1日	男女
表示の形式：チーム全体		

チームの達成状況

◎質問1~30の内容について、チームメンバー全員の達成状況をプロット図で表しています。



◎質問1~30の内容は、以下の6項目に分類されています。ここでは、チームの項目別の回答状況を棒グラフで表しています。最大3回分が表示されます。



*棒グラフは、6つの項目それぞれについての人数分布を表しています
 最高点は5点(各項目内の5つの質問全て◎)、最低点が0点(各項目内に◎をつけた回答なし)です。

チェックリスト

◎質問1~30及び31~40の内容について、チーム全体の回答状況を表しています。

チェック!の欄について
 ●:◎が80%以上
 ○:◎が60%~80%
 ●:◎が40%~60%
 ○:◎が40%未満
 !:△が25%以上
 !!:△が50%以上

観点	項目	Q	質問内容	◎	○	△	達成度	チェック!	前回と比較		
主に自分以外のこと	専門性・競技力	1	大会で好成绩、好結果を収めようと、自分から進んできつい練習を取り入れている。	14人	8人	5人	18.5%	● !!	→		
		4	自分の目標と毎日の練習内容がつながるように、練習計画を綿密に立てることができる。	3人	20人	4人	14.8%	●	↓		
		7	上達するために、陰ながらの努力をしている。	2人	9人	16人	59.2%	●	↓		
		10	専門知識、体力、知識について、詳しくなることに関心があり、それについて自分から調べている。	9人	7人	11人	40.7%	● !	→		
		13	成績や結果を出そうとする期日を、自分ではっきりさせている。	2人	2人	23人	85.1%	●	↑		
	35	レギュラーになり自立つて活躍をして、注目されたり、表彰されたりするように、一人倍がんばっている。									
	内面的成長	(自律・自覚・ルール・マナー)	2	チームメイトとの友情を深め、思い出をたくさん作っている。							
			5	励ましてくれたり、多くのことを学べる、頼りになるチームメイトがいる。							
			8	自分の悩みや困りごとを、気軽に相談できるチームメイトがいる。							
			11	チームメイトに会うのが楽しい。							
			14	チームメイトと付き合うことは、自分にとって大きなプラスになっている。							
			3	時、場、状況などに応じた、あいさつが身に付いている。							
			6	他から見ても、マナー、礼儀が身に付いている。							
			9	誰かに言われなくても、きまり、約束、約束、時間を守っている。							
			12	計画的で規則正しい生活や行動ができ、健康管理や体調管理ができています。							
15			我慢やすべきことなど、自分の意思で自分をコントロールして、することができている。								
主に自分以外のこと	チームへの貢献	31	勉強と両立できている。								
		32	自分の用具の手入れを怠らないでいる。								
		33	面倒がらずに、記録や日誌などを丁寧に継続してつけている。								
		34	誰も見ていない所でも、すべきことは黙々とすることができている。								
		16	チームがピンチの時には、活躍が期待される方である。								
		19	応援や支援をしてくれている人を、喜ばせていると感じることがある。								
		22	チームが専門知識や機材に関心を持って取り組もうとすることに、貢献していると感じることがある。								
		25	チームの好成绩や好結果に貢献していると言われることがある。								
		28	他の学校のチームから、自分のチームがよい評価をされることに、自分が貢献していると感じることがある。								
		37	試合や日々の活動で、こそぞ、というときに、活躍が期待されることがある。								
		39	部の保護者や地域の方などから、チームがよい評価をされることに、自分が貢献していると感じることがある。								
		配慮的態度	チームメイトへの支援	17	悩んだり、困ったりしているチームメイトに、進んで声をかけ、相談にのっている。						
				20	チームメイトの部活動以外のことについても、気づいたことはそれぞれに伝えている。						
				23	チームメイトのよいところに、すばやく気づいて、認めたり、ほめたりできている。						
				26	チームメイトそれぞれの活躍を喜びあう雰囲気をもつために、貢献している。						
29	チームメイトに部活動以外の場面でも、進んで協力している。										
18	まじめに取り組んでいるチームメイトを、冷やかしたりバカにしたりしていない。										
21	どのチームメイトの話でも最後まで丁寧に聞いている。										
24	言われて嫌そうなおこと(配慮に欠けること、傷つくことなど)は、チームメイトに言っていない。										
27	意見が対立しても、感情的な様子をみせたりしていない。										
30	誰にでも分け隔てなく公平に接している。										
36	チームメイトに、思いやりがある人だ、と受けとめられている。										
38	チームの良き伝統を受け継いでいる、とみられることがある。										
40	迷惑をかけたり、自分勝手な行動をするチームメイトがいれば注意をしている。										